

別紙

公益社団法人 日本歯科衛生士会
eラーニング研修の実施要領

I eラーニング研修事業の概要

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. 名称 | DH-KEN (ディーエイチケン) |
| 2. 企画、運営、共同開発 | 日本歯科衛生士会、デンタルダイヤモンド社、関係団体 |
| 3. 受講対象者 | 歯科衛生士(会員・非会員) |

II eラーニングの受講方法

1. 自己学習型研修

- ① PC、スマートフォン、タブレット等を使用し、QRコードにてログインする

dhken.jp



- ・ 日本歯科衛生士会会員は、会員番号とパスワードを入力することで、修了後、自動的に第5次生涯研修制度の研修単位が付与される
 - ・ 日本歯科衛生士会会員は、本会 HP から DH-KEN サイトへ入ることも可能
 - ・ 受講プラン(単コンテンツまたは定額制)を選択する
 - ・ 単コンテンツ受講の場合は購入後、3か月以内に視聴する(有効期限3か月)
- ② 受講料を支払う
- ③ eラーニングを受講した証として、研修項目ごとに確認テスト(小テスト)を実施する
- ④ テストの合格をもって修了となり、単位が取得できる
- ・ 会員は、DH-KEN パスポート(eラーニングの研修履歴)と本会の生涯研修制度の単位が取得できる
 - ・ 非会員は、DH-KEN パスポートのみ取得できる
 - ・ DH-KEN パスポートの研修履歴取得のため、都道府県歯科衛生士会における集合型研修(eラーニング)で受講した研修項目を別途、自己学習として受講することができる(受講料は必要。但し、研修内容が重複するため、生涯研修制度の単位は取得できない)
 - ・ 会員が新コンテンツを受講した場合、本会の生涯研修制度の単位は次年度に反映される
- ⑤ DH-KEN の内容に関連したワークシートによる演習を行い、ワークシートを本会へ提出することで、生涯研修単位を取得(追加)できる
2. 都道府県歯科衛生士会における集合型研修(eラーニング)
- ・ 本会生涯研修制度実施要綱細則に基づき、都道府県歯科衛生士会が研修会を開催する
 - ・ 上記の集合型研修(eラーニング)を受講した場合、生涯研修制度の単位を取得できるが、自己学習による DH-KEN パスポートの研修履歴には反映されない(重複して単位は取得できない)

Ⅲ 研修項目と日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度における取得単位

研修項目	コンテンツ名	単位数	別表
歯周治療の基本技術	I 歯周治療の基礎	3	4-1
	II 検査と評価	3	
	III 口腔衛生指導と生活習慣指導	3	
	IV スケーリング・ルートプレーニング	2	
	V 歯周治療の補助に必要な知識と技術	2	
	VISPT・メインテナンスに必要な知識と技術	1	
	VII 超高齢社会に求められる歯周病予防と治療	1	
保存修復治療	保存修復治療 機器・材料の変遷	1	4-2
補綴歯科治療	補綴歯科治療 機器・材料の変遷	2	4-3
予防と管理	う蝕と歯周病の予防と管理に必要な最新情報	2	4-4
口腔機能低下症	口腔機能低下症	3	4-5
在宅歯科医療	はじめての在宅歯科医療	2	4-6
	在宅歯科医療 実践編	2	
摂食嚥下リハビリテーション	摂食嚥下リハビリテーションを学ぼう！	1	4-7
子どもの口腔機能	歯科における子どもの食育と口腔機能発達不全症への対応	2	4-8
歯科衛生士業務記録	歯科衛生士に必要な業務記録の書き方	1	4-9
医療安全管理	I 医療安全管理	1	4-10
	II 歯科衛生士のための COVID-19 正しい知識と対応	1※	
※ I および II 修了による取得単位			
医療面接	I 医療面接	3	4-11
	II 医療面接2	2	
	III 医療面接3	2	
接遇	歯科医院の接遇と好感度アップ	1	4-12
口腔粘膜の診かた	歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識	1	4-13
周術期等口腔機能管理	これでわかる！周術期等口腔機能管理	1	4-14
臨床検査	社会に例えるなるほど検査	1	4-15
薬の知識	歯科衛生士が知っておくべきくすりの知識	1	4-16
災害歯科保健	災害歯科保健	3	4-17

IV 自己学習型研修による日本歯科衛生士会会員受講料、集合型研修による動画使用料

1. 会員受講料および集合型研修による動画使用料

研修項目	コンテンツ名	会員受講料 (税込)	動画使用料 (税込)
歯周治療の基本技術	I 歯周治療の基礎	1,782 円	33,000 円
	II 検査と評価	1,485 円	33,000 円
	III 口腔衛生指導と生活習慣指導	1,485 円	33,000 円
	IV スケーリング・ルートプレーニング	1,782 円	22,000 円
	V 歯周治療の補助に必要な知識と技術	1,188 円	22,000 円
	VISPT・メンテナンスに必要な知識と技術	891 円	11,000 円
	VII 超高齢社会に求められる歯周病予防と治療	594 円	11,000 円
保存修復治療	保存修復治療 機器・材料の変遷	742 円	11,000 円
補綴歯科治療	補綴歯科治療 機器・材料の変遷	1,039 円	22,000 円
予防と管理	う蝕と歯周病の予防と管理に必要な最新情報	1,188 円	22,000 円
口腔機能低下症	口腔機能低下症	1,782 円	33,000 円
在宅歯科医療	はじめての在宅歯科医療	1,188 円	22,000 円
	在宅歯科医療 実践編	1,485 円	33,000 円
摂食嚥下リハビリテーション	摂食嚥下リハビリテーションを学ぼう！	594 円	11,000 円
子どもの口腔機能	歯科における子どもの食育と口腔機能発達不全症への対応	1,485 円	33,000 円
歯科衛生士業務記録	歯科衛生士に必要な業務記録の書き方	594 円	11,000 円
医療安全管理	I 医療安全管理	891 円	11,000 円
	II 歯科衛生士のための COVID-19 正しい知識と対応	594 円	11,000 円
医療面接	I 医療面接	1,782 円	33,000 円
	II 医療面接2	1,485 円	22,000 円
	III 医療面接3	1,188 円	22,000 円
接遇	歯科医院の接遇と好感度アップ	594 円	11,000 円
口腔粘膜の診かた	歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識	594 円	11,000 円
周術期等口腔機能管理	これでわかる！周術期等口腔機能管理	594 円	11,000 円
臨床検査	社会に例えるなるほど検査	891 円	11,000 円
薬の知識	歯科衛生士が知っておくべきくすりの知識	742 円	11,000 円
災害歯科保健	災害歯科保健	1,782 円	33,000 円

2. 定額制受講プラン会員受講料

プランの種類	会員受講料(税込)
月額パターン	1,100 円/月間
半年額パターン	5,300 円/6ヶ月間

歯周治療の基本技術 (A-a 歯周治療の基本技術)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
I 歯周治療の基礎	歯周治療の基本技術	37分	【3時間10分】 3単位	和泉 雄一
	健康な歯周組織 -構造と機能-	31分		
	歯周病の病態と症状 -臨床的な原因と症状-	36分		
	口腔と全身との関わり -全身疾患のリスクファクターとしての歯周病-	92分		
II 検査と評価	医療面接	12分	【2時間30分】 3単位	古市 保志
	口腔内/歯周組織の検査	115分		
	エックス線写真の読影、CTの見方	14分		
	歯周治療の基本的な流れと進め方	17分		
III 口腔衛生指導と生活習慣指導	セルフケアとは	17分	【2時間30分】 3単位	沼部 幸博 野村 正子
	物理的・科学的プラークコントロール	76分		
	行動変容に必要な知識と技術	14分		
	禁煙支援と食生活の改善指導	34分		
	口腔内悪習癖:ブラキシズムなどへの対応	20分		
IV スケーリング・ルートプレーニング (SRP)	手用スケーラーのインスツルメンテーション	38分	【2時間40分】 2単位	新田 浩 茂木 美保
	グレーシーキュレットのシャープニング	38分		
	超音波スケーラーによるインスツルメンテーション	42分		
	PMTTC	44分		
V 歯周治療の補助に必要な知識と技術	歯周基本治療、歯周病と咬合性外傷、病的歯牙移動、抗菌療法等	48分	【1時間45分】 2単位	二階堂雅彦
	歯周外科治療	39分		
	歯周組織再生療法、症例	20分		
VI SPT・メインテナンスに必要な知識と技術	SPT・メインテナンスへの移行について	31分	【1時間30分】 1単位	浦野 智
	SPT・メインテナンスの実際	23分		
	知覚過敏・根面カリエスの予防	14分		
	症例検討	23分		
VII 高齢社会と歯周病	超高齢社会に求められる歯周病予防と治療	41分	【40分】 1単位	和泉 雄一

別表4-2

保存修復治療 (B-j 歯科治療の基礎知識)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
保存修復治療 —機器・材料の変遷—	保存修復治療(カリオロジー)の考え方と変化	14分	【1時間16分】 1単位	田上 順次
	保存修復治療の種類&接着ステップ	13分		
	前歯3級修復のステップ	15分		
	臼歯2級修復のステップ	18分		
	メンテナンス&近年の保存修復	16分		

別表4-3

補綴歯科治療 (B-j 歯科治療の基礎知識)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
補綴歯科治療 —機器・材料の変遷—	クラウン製作の流れ	43分	【1時間53分】 2単位	高橋 英和
	ブリッジ製作の流れ	3分		
	新しいクラウン・ブリッジ材料	5分		
	全部床義歯製作の流れ	29分		鈴木 哲也
	部分床義歯製作の流れ	14分		
	有床義歯のケアと患者指導	17分		

別表4-4

予防と管理 (B-j 歯科治療の基礎知識)

コンテンツ名:う蝕と歯周病の予防と管理に必要な最新情報

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
う蝕と歯周病の最新 病因論	マイ・ハイジニストの役割	12分	【1時間55分】 2単位	天野敦雄
	バイオフィルムの完成と高病原化	12分		
	う蝕の最新病因論	13分		
	歯周病の最新病因論	18分		
最新病因論に基づ いたう蝕と歯周病の 予防と治療	歯周病治療	15分		
	歯周基本治療の勘所	22分		
	根面う蝕	10分		
	健口で健康	11分		

別表4-5

口腔機能低下症 (B-g 口腔機能低下症)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
口腔機能低下症	総論	45分	【2時間50分】 3単位	櫻井 薫
	口腔機能低下症の検査・診断	52分		水口 俊介
	口腔機能低下症の診断と管理	60分		上田 貴之
	まとめ	10分		古屋 純一

別表4-6

在宅歯科医療 (C-c 在宅歯科医療の基礎)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
はじめての在宅歯科医療	在宅歯科医療の背景	49分	【2時間10分】 2単位	細野 純
	歯科訪問診療業務の留意点	46分		山口 朱見
	歯科訪問診療における歯科衛生士の役割	34分		
在宅歯科医療 実践編	はじめに	7分	【2時間33分】 2単位	細野 純
	在宅歯科医療の実践への留意点	56分		山口 朱見
	在宅歯科医療における食支援	38分		
	令和3年度介護報酬改定について	3分		
	在宅療養における口腔健康管理	44分		
	おわりに	4分		

別表4-7

摂食嚥下リハビリテーション (A-b 摂食嚥下機能療法の基本技術)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
摂食嚥下リハビリテーションを学ぼう！	摂食嚥下の正常運動	14分	【59分】 1単位	松尾浩一郎
	誤嚥 -むせる理屈-	8分		
	訪問診療での初期評価	12分		
	ビデオ嚥下内視鏡検査の紹介	3分		
	舌・舌圧検査・舌接触補助床	10分		
	舌筋力と喉頭挙上の訓練	4分		
	嚥下調整食品	8分		

別表4-8

子どもの口腔機能 (B-a 幼児・学齢期歯科保健)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
歯科における子どもの食育と口腔機能発達不全症への対応	口腔機能の発達に関する社会的関心の高まり	15分	【2時間22分】 2単位	木本 茂成 田村 文誉
	乳幼児の口腔機能の発達について	21分		
	口腔機能発達不全症とは	6分		
	口腔機能発達不全症に関する評価と診断	18分		
	口腔機能発達不全症の臨床	16分		
	子どもの食行動の問題	44分		
	歯科衛生士が担う口腔機能発達のサポート	22分		

別表4-9

歯科衛生士業務記録 (B-k 業務記録)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
歯科衛生士に必要な業務記録の書き方	業務記録を学ぶ前の予備知識	12分	【57分】 1単位	鳥山 佳則
	診療報酬と歯科衛生士業務の実践	30分		
	よくある質問と対応について	15分		

別表4-10

医療安全管理（C-a 歯科診療所等における医療安全管理対策）

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
I 医療安全管理	企画主旨	1分	【1時間20分】 1単位	小林隆太郎 内川 喜盛
	医療安全の考え方	21分		
	医療安全管理に対する法律制度	7分		
	院内感染対策	49分		
II 歯科衛生士のため のCOVID-19正しい 知識と対応	新型コロナウイルス感染症についての基礎知識	38分	【38分】 I および II 修了で 2単位	小林隆太郎
	診療に関する留意点			
	診療環境に関する留意点・スタッフに関する留意点など			

別表4-11

医療面接（B-f 医療面接）

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
I 医療面接	なぜ歯科外来に医療面接が必要なのか	74分	【3時間20分】 3単位	西田 互
	マスクを外せば世界は変わる	49分		
	眼差しを合わせると心は開く	27分		
	ユニットで教授回診を体験しよう	21分		
	ここにきてくれるだけで言葉は届く	29分		
II 医療面接2	自己紹介を通して覚悟が宿る	43分	【2時間37分】 2単位	西田 互
	送り返しが共感を生み出す	42分		
	魔法の言葉で理由を探る	71分		
III 医療面接3	歯科衛生士は生涯に寄り添う仕事	40分	【2時間17分】 2単位	西田 互
	前向きな外来を実現するために	57分		
	あなたに会えてよかった	39分		

別表4-12

接遇 (B-n 医療の接遇)

コンテンツ名	内 容	所要 時間	研修時間と 取得単位	講師 (敬称略)
歯科医院の接遇と好感 度アップ	医療人に必須の社会人意識	13分	【57分】 1単位	明石伸子
	好感度の重要性	12分		
	好感度の高い接遇 7つのポイント	28分		
	患者さんを大切にする心	4分		

別表4-13

口腔粘膜の診かた (B-1 口腔粘膜の知識)

コンテンツ名	内 容	所要 時間	研修時間と 取得単位	講師 (敬称略)
歯科衛生士に必要な口 腔粘膜の知識	はじめに	8分	【1時間5分】 1単位	山根 源之
	歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識1	5分		
	歯科衛生士に必要な口腔粘膜の知識2	7分		
	口腔粘膜の診かたと異常所見の見つけ方1	7分		
	口腔粘膜の診かたと異常所見の見つけ方2	7分		
	特に見逃せないのが口腔がん	4分		
	全身的疾患、全身状態と関係する口腔の変化	9分		
	よくある質問・まとめ	13分		

別表4-14

周術期等口腔機能管理 (C-b 周術期等の口腔機能管理)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
これでわかる！周術期等口腔機能管理	あなたの歯科医院にがん患者さんが来たら	8分	【58分】 1単位	杉 政和 武藤 智美
	周術期等口腔機能管理とは／目的は何か	5分		
	なぜ必要なのか	13分		
	医科歯科連携のパターン／患者の来院パターン	10分		
	歯科医院では何をすれば良いのか？	12分		
	歯科衛生士として注意すべき点／がん治療と患者さんのQOLを支えるために	4分		
	歯科衛生士連絡書(周術期)の紹介	6分		

別表4-15

臨床検査 (B-m 全身管理)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
社会に例えるなるほど検査	プロローグ	6分	【1時間35分】 1単位	井上 孝
	血球検査の基礎知識	15分		
	宅配便のトラック[貧血]	11分		
	割れたガラスの修復[止血機構]	20分		
	やられたらやり返す[炎症]	19分		
	対岸の火事[糖尿病と歯周病]	8分		
	エピローグ	16分		

別表4-16

薬の知識 (B-m 全身管理)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
歯科衛生士が知っておくべきくすりの知識	薬の代謝に関する基礎知識	8分	【1時間15分】 1単位	片倉朗
	診療室での薬剤の保管・管理	9分		
	抗菌薬・鎮痛薬・局所麻酔薬の基礎知識	28分		
	服用薬を確認しよう	23分		
	COVID-19対応における一次救急対応	6分		

別表4-17

災害歯科保健 (B-h 災害支援活動)

コンテンツ名	内 容	所要時間	研修時間と取得単位	講師 (敬称略)
災害歯科保健	災害と支援の枠組み	23分	【3時間2分】 3単位	奥田 博子 中久木康一 久保山裕子
	災害時の地域保健	24分		
	災害時の被災者の心理	22分		
	災害時の歯科の役割と変遷	15分		
	災害時の歯科衛生士の活動の実際	16分		
	災害時の歯科口腔アセスメントの体系化	13分		
	災害時の歯科口腔アセスメントの実際	16分		
	災害歯科保健活動における多職種との連携	23分		
	被災者の心情に配慮した歯科保健活動	16分		
	災害歯科保健活動における「食べる」支援	14分		